

令和4年度 第3回 Digital Innovation City 協議会総会 議事録

- 日時：2022年12月21日（水）15時00分～17時00分
- 場所：WEB会議
- 参加者：構成員8者各委員

■ 議事：

<令和4年度 DIC 協議会スケジュール>

- 事務局より、令和4年度 DIC 協議会のスケジュールについて説明した。
 - ・ 前回の第2回総会以降の進捗をPTの活動中心に報告する。
 - ・ データプラットフォーム構築検討会（防災・防犯PT）では調査・要件整理が開始し、12月～1月にかけてヒアリングを実施予定。ライブ・エンタメPTでは9月上旬に「高臨場感ライブビューイング施設」の実証を行った。また、12月24日には「3Dホログラム」を活用した実証を開催予定。モビリティ・物流PTについては、1月～2月に4つの実証の連携実施に向けた調整を進めている。
 - ・ DICスタートアップ社会実装支援窓口は11月上旬に開設済
 - ・ 次回の第4回総会は来年3月に開催予定。次年度の活動方針もまとめていく。

<各 PT の開催結果>

- 事務局より、ライブ・エンタメ PT の開催結果を説明した。
 - ・ 事務局より、「高臨場感ライブビューイング施設」の実証概要と結果を報告した。
- 事務局より、モビリティ・物流 PT の開催結果を説明した。
- 事務局より、データプラットフォーム構築検討会/防災・防犯 PT の開催結果を説明した。

<各 PT の実証予定>

- 事務局より、ライブ・エンタメ PT の実証予定「魅力的なイベント等を体験できるまち」を説明した。
- 事務局より、モビリティ・物流 PT の実証予定「未来を乗りにおいでよ。次世代モビリティのまち体験」を説明した。

<2023 年度以降の DIC の進め方について>

- 事務局より、2023 年度以降の DIC の進め方について説明した
- 構成員からの主な意見（「2023 年度以降の DIC の進め方-論点 1、2-」に関する意見交換）
 - ・ 昨今の社会情勢を受けて、建設費の高騰やサプライチェーンが不安定となり、事業スケジュールが不確

定となる。このために実証の継続実施については慎重な判断が必要。

- ・ 臨海副都心エリアでのプロジェクションマッピングを展開している企業は、DIC との関わりへの意向を持っており、次年度以降の参画について検討できるのではないかと。
- ・ 臨海副都心エリアでは、例年、夏季に大規模なイベントが開催される予定がある。このようなイベントと DIC が連携を図り、イベント来場者の人流データの取得分析や、SDGs 関連の企画を行うのはどうか。
- ・ スタートアップとの連携に際しては、イベント企画の初期段階から連携する必要がある。途中段階からスタートアップを参画させるのは難しいだろう。
- ・ 新しい企画においてスタートアップとの連携を図る場合は、臨海副都心エリアで解決したい課題をスタートアップに提示してアイデアを募る「ハッカソン」の試みが有効ではないかと。
- ・ まちづくり協議会会員などの事業者に対しても DIC の取組を周知し、実証のアイデアを検討していきたい

<その他>

- 事務局より、関連する取組について説明した。
 - ・ DIC スタートアップ社会実装支援窓口については、11 月 9 日に開設し相談受け付け中
 - ・ データプラットフォーム要件定義については、12 月～1 月にかけて事業者へヒアリングを実施する。また、次回第 5 回データプラットフォーム構築検討会においてダッシュボードプロトタイプを提示予定である。
 - ・ スタートアップとの協働強化に向けた取組として、東京都は 11 月に新たなスタートアップ戦略「Global Innovation with STARTUPS」を策定。新たな取組の一例として、Tokyo Innovation Base 構想、海外ベンチャーキャピタル・アクセラレータ誘致の仕組み構築などが掲げられている

<今後のスケジュール>

- 事務局から今後のスケジュール等を説明した
 - ・ 第 5 回 PT 等を、2023 年 1 月下旬～2 月頃に開催予定
 - ・ 第 4 回総会は、2023 年 3 月頃に開催予定

以上